

この度は、日ロ友好議員連盟メンバーをロシア連邦ブリヤート共和国におけるバイカル対話フォーラムにご案内いただき、深く御礼申し上げます。

現在、激しく変動する国際情勢において、日ロの関係もまた少なからず影響を受けていると言わざるを得ない中、両国の議員が胸襟を開いて対話をする機会のある当フォーラムは、非常に重要であると認識いたしております。

あいにく本年は、議員のスケジュールの調整がつかず、派遣するに至りませんでした。昨年、フォーラムに参加した議員からは、大変有意義であったとの報告を受けておりましたので、現在の状況を鑑みても派遣するに至らなかったことは、大変残念でなりません。

日ロ関係の発展を図るうえで、両国の国会議員が対話を行い、相互理解を深めていくことは重要であります。そうした意味を込めて、今後、自分が訪露した暁には、貴議員と再会できることを楽しみにしております。

貴殿のご健康と一層のご活躍を心からお祈り申し上げます。

平成二十六年八月

日本国衆議院議員
日口友好議員連盟会長



ロシア連邦国家院議員
国家院対日議員グループ代表

スリペンチュク、ミハイル・ヴィクトロヴィチ閣下